



—宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会だより—



花ごころ

冬号

vol.010
平成17年1月11日発行

発行：宇都宮市花と緑のまちづくり
推進協議会

〒320-8540
宇都宮市旭1-1-5
宇都宮市都市開発部公園緑地課内
TEL 028-632-2593
FAX 028-632-5219



表紙の写真：フクジュソウ(左) 花言葉：幸せを招く・思い出
セツブンソウ(右) 花言葉：光輝

撮影場所：栃木市 星野地区
写真撮影：花緑協議会広報部会

冬号特集

「花と緑のフェスティバルうつのみや2004開催報告!!」

大好評!花を楽しもう「花を育てる時の心得」&山さんの花コラム「スイセン」

協議会会員数 85団体 19個人 (H16.12月末現在)

花や緑の好きな会員を募集しています!!

《宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会》

<http://www009.upp.so-net.ne.jp/hanamidori/>

Eメール:hanahana@rc5.so-net.ne.jp

花緑協議会の会員募集：一花緑の大好きな仲間大募集!! 花と緑に興味がある人、花と緑のまちづくりに参加したい人、花と緑をこよなく愛する人を募集しています。私たちと一緒に、楽しい活動をしていきましょう。

冬号特集 「花と緑のフェスティバルうつのみや2004」

10月16日(土)、(仮称)宇都宮市総合運動公園で、『花と緑のフェスティバルうつのみや2004』を開催しました。

あいにくの曇り空で肌寒い天候にもかかわらず、早朝から多くの来場者をお迎えすることが出来ました。

坂井会長代行による開会宣言の後、本市出身の世界的なエレクトーン奏者である倉沢大樹さんの花と緑をテーマにした森の音楽会コンサートが行われ、来場者は素晴らしい演奏に聴き入っていました。



緑のステージでは、クラウンパフォーマンズ(大道芸)も行われフェスティバルを盛り上げていました。特に、バルーンアートが大人気で、風船でできた花をもらった子供達はうれしそうに笑顔を見せていました。この他、会場内には協議会員によるフードコーナーや日頃の活動をPRするコーナー、自然や動物と親しんでもらうコーナーなどがあり賑わいを見せていました。



参加型イベントとして、グリーンアドバイザーの小原みどりさんによるガーデニング教室や公園内の枝や葉っぱを活用した顔絵作り体験、ばなばなの森の探検ツアーを開催し、参加者は家族や友人たちと楽しいひとときを過ごしました。

花緑協議会コーナーでは、協議会員が出来上がったばかりのパンフレットを配布し、協議会を知ってもらうよう来場者にPRしました。また、今回初めて会場で買い物をされた方等を対象に「自然に親しむ記念品の当たる」福引を実施したところ、大好評でした。

今回で4回目の開催となるフェスティバルには、約5,100人もの多くの方が来場し、協議会の活動を理解してもらえたことと思います。そして、花や緑を愛する市民と協議会員の交流の輪が広がった有意義な一日となりました。

2005年のフェスティバルでまたお会いしましょう。



【花を育てる時の心得】

花を育てる場合は、花の性質を良く知り、性質にあった適切な栽培管理をすることで、よりきれいな花を長く咲かせることができます。

①原種と園芸種の特徴⇒原種の自生地はどんな環境か、また園芸種はどのように改良されたかを調べる。

(例/暖かい、寒い、雨が多い、乾燥している、日当たり、またカタログから改良された特性など)

②花の生育期と開花期⇒いつ育ちいつ花が咲くのか、生育や花が咲くための条件を調べる。

(例/温度や1日の日の長さ、光の強さ、栄養状態や水かけの量、病害虫など)

③苗の準備と繁殖方法⇒それぞれの花の増やし方や苗の準備をする。

・自分で苗を作る場合は、種子・挿し芽・挿し木・株分け・取木・接ぎ木等で行う。

・購入苗を使用する場合は、特性をよく調べて種苗会社・園芸店等から購入する。

④根の特性⇒花の種類によって、根の形や特性に大きな違いがある。例えば、太い根、細い根、水の中で生育する根、土に地生する根、空中にある根などがある。

・根の種類により、水が多い環境を好む種類、乾燥を好む種類、空気中から養分を吸収するなど好みの環境に違いがある。

⑤仕上がり大きさ⇒草丈(背の高さ)、株張り(株の大きさ)などを調べる。

・鉢、プランター、花壇等の植付けの間隔や植え付ける場所を決める(苗の本数)。

⑥病害虫防除⇒花の種類により、かかりやすい病気や寄生しやすい害虫に違いがあるので詳しく調べる。

「病気」⇒枯れる病気、しおれる病気、花や葉に斑点がでる病気、根や葉や花が腐る病気、葉が落ちてしまう病気、カビがつく病気などに対する特性(かかりやすさ、抵抗力など)やこれらの予防・防除方法を調べる。

「害虫」⇒アブラムシ類、ハダニ類、アザミウマ(スリップス)類、カイガラムシ類、ヨトウムシ類、毛虫類、コガネムシ類などに対する特性(つきやすい、害を受けやすいなど)やこれらの予防・防除方法を調べる。

※特性を調べるだけでもとても楽しいものです。参考書で調べたり、実際に栽培している友達や知人に聞くのもよいでしょう。花の種や苗の交換などもおすすめします。

(緑の相談所・緑化相談員 石川 裕夫)



復讐の女神メネシスによって池に写る自分の姿に恋をさせられた美少年ナルキソスは、ついに水死し、遺体は水仙に姿を変えたというのがギリシャ神話からの学名、ナーシッサの由来の一説。そこから花言葉は、自己愛、うめぼれとなるようです。

原産は南欧・地中海沿岸地帯といわれ、シルクロードを運ばれて中国に。そのころ日本への渡来の記録はなく、人々が気づいたときには、いま、日本水仙と呼ばれる房咲きの種類が黒潮の流れに沿った各地の海岸に自生していたことから、いつの時期か中国から球根が流されてきたとの説もうなずけます。とにかく、九条良経(西暦1169~1206)という人が書いた色紙が日本で最古の記録とされています。

ヒガンバナ科スイセン属の種類は多く、ラッパ、カップ、八重、房咲きなどの花形や草丈、花色、開花期などによって12の群に分けられ、品種は1万を超えるといえます。

テーマ：スイセン

花が終わって6月中旬ごろに葉が枯れるまでのわずかな期間に、葉の光合成で造る栄養を球根に十分溜めれば間もなく次の花芽を孕んでしまうので、日陰や混雑による日照不足、ましてや葉を刈り取ってしまうなどをすれば、来年の花は咲くはずもありません。根の動きは割合に早いので9月上~中旬に植えるのがよく、2~3年は植え替えない方が無難です。



浅植えでは分球して小玉になりやすいので、球上10cmは埋まるように植えます。

■花と緑の相談ならおまかせください。

宇都宮市緑の相談所 TEL 028-662-5813
受付時間 午前10時~午後4時(月曜日休み)



花緑協議会 会員紹介 ー第7回ー

■日野町商店街振興組合

会のPR 日野町通りは、すらりスリムな武蔵野ケヤキの街路樹と美しく歩きやすい石畳の歩道があり、一年中花が咲き誇る通りになっています。老舗の専門店・女性に関心のある美容と癒しの専門店が多いのが特徴の商店街で、毎月第4日曜日には、「日野町ルネッサンス」を開催しています。

活動状況 「一年中花咲く日野町」をスローガンに、日野町商店街振興組合の環境委員会を中心に年2回春と秋に組合員の店主、奥様、従業員の協力を得て土作りから花苗の植え替えをして日野町花いっぱい運動を展開しています。



協議会PRパンフレット完成!!

お待たせしました。いよいよ花緑協議会のPRパンフレットが完成しました。これを読めば協議会の活動や会員特典等が一目瞭然!!

水と緑をイメージした2種類ありますので、興味を持たれた方、また、パンフレットを置いてくださる方も募集しておりますので、事務局までお問い合わせください。



冬号 花緑クイズ vol.10

2005年3月31日締切 (消印有効)

正解者の方15名様に「2000円分の花と緑のギフト券」をプレゼント。(応募者多数の場合は抽選)

- 問題 下の写真は何の花でしょうか? 1から4の花の中で正しいと思う番号を選んで下さい。
- 応募方法 ①クイズの答えの番号、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥「花どころ」を読んだ感想、⑦入手した場所を明記のうえ、官製ハガキ、または、FAX、Eメールにて、下記の宛先までお送りください。
- 当選者発表 当選者への発送を持ってかえさせていただきます。



- 1.スイセン
- 2.セツブンソウ
- 3.フクジュソウ
- 4.ハボタン

ヒント: この号をよくみてね

めでたいな~!!

おみくじ



花緑クイズ vol.9 当選者発表 正解は1番ヒマワリでした。

荒川博、北川フミ、柱本治良、田村光洋、斉藤明日香ほか15名 (敬称略)

宛先・問い合わせ先

〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1-1-5 宇都宮市都市開発部公園緑地課内
宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会 事務局

TEL 028-632-2593 (土・日を除く 8:30~17:00)

FAX 028-632-5219 Eメール: hanahana@rc5.so-net.ne.jp